

浅香山病院で診療を受けられた患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象に該当となる方で、この研究に関するご質問や、診療情報等を研究目的に利用されることをご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

対象となる方	2020年4月～2021年3月の期間中に当院地域包括ケア病棟（西5病棟）に入院され、且つ退院された患者様全員を対象とします。
研究課題名	当院地域包括ケア病棟におけるリハビリテーション対象者選定に基づく対象者の特徴とリハビリテーション効果・役割についての調査研究
当院の研究責任者	リハビリテーション室 加藤 航太
研究の概要 (目的・方法)	<p>2020年度診療報酬の改定があり、地域包括ケア病棟ではリハビリテーションを実施させていただくかどうかについて、入院時の日常生活動作(ADL)能力等の指標を基に判断することが厚生労働省より求められています。当院では、入院時のADLに加え、患者様の入院前の状態や今後の目標などをお伺いさせていただき、入院時の心身機能等を評価させていただいた上で、リハビリテーションを実施させていただくかどうかを判断させていただいております。</p> <p>今後、より質の高いリハビリテーションの実施や適格な退院支援に活かしたいと考えており、リハビリテーションをされた患者様とされなかった患者様のADLの変化やリハビリテーション効果、入院日数について調査研究を行いたいと考えております。</p> <p>下記の方法で調査研究します。</p> <p>①患者様の 1)リハビリ実施の有無、2)入退院時のFIM(機能的自立度評価法)の点数、3)入院日数。その他、年齢・性別・現病歴・病前ADL・認知症等の有無・介護サービス利用内容・予定または希望される退院先などの情報をカルテから抽出し使用します。</p> <p>②1)リハビリテーションを実施された患者様に効果(FIM点数の変化)があるかどうか。 2)リハビリテーションをされなかった患者様にどのような変化(FIM点数の変化)はあったかどうか。 3)1)2)と入院日数には関連があったかどうか。</p> <p>③リハビリテーションを実施された患者様にはどのような共通点などがあったかを振り返り、今後のより効果的なりハビリテーションの実施に活かします。</p>
研究実施期間	倫理委員会承認後～2022年3月
個人情報の取り扱い	研究成果は学会での発表を予定しておりますが、患者様を直接特定できる氏名や住所等の個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	公益財団法人 浅香山病院 リハビリテーション室 研究責任者：加藤航太 住所：大阪府堺市堺区今池町3-3-16 連絡先：072(229)4882(代表)
備考	